

令和2年度 綾部市立西八田小学校だより

八田ブロック共通【学校教育目標】

とよさか

「未来を切り拓く子どもの育成」
～夢に向かって進む八田の子～
八田ブロック共通【めざす児童像】

- ・自ら学び、自ら考え行動する子ども
- ・自分を大切にし、人を大切にする子ども
- ・健康で、たくましく生きる子ども

令和3年2月15日（月）発行

ホームページ COUNTER 81782

「ありがとう」集会に向けて

3学期が始まって早1か月が過ぎました。昔から「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われるように、この時期は時間があっという間に過ぎてしまいます。1日1日を大切に、新しい学年になるための準備を行い、積み残しのないように今の学年をしっかりと締めくくっていきたいと思います。

さて、学校では、2月19日（金）、21日（日）に行われる「ありがとう集会」に向けて、5年生を中心とした実行委員会を立ち上げ準備を進めています。今年度は、感染予防対策の観点から、会を2回に分け、19日をパートⅠ（成長編）として子ども達が互いの1年間の成長を評価し合い、認め合う機会と位置付けました。そして21日をパートⅡ（感謝編）とし、6年生や保護者・地域の方々への感謝の気持ちを伝える機会として位置付けました。

21日は、密を避けるため常時体育館にいる子どもは6年生と運営する5年生のみとし、1～4年生は自分たちの発表時だけ体育館に入ります。そして、外部からの参加者は保護者（各家庭2名以内）、地域代表者（学校評議員様）とさせていただきます。

参加される保護者や地域代表者の方には、当日の検温、アルコールによる手指消毒、マスクの着用に加えて、1週間前からの検温・健康状態をチェックした参加証の提出をお願いしております。何卒、ご協力をよろしくお願いいたします。

様々な制限もあり、例年通りとはいかない今年の「ありがとう集会」ですが、一人一人の子どもが役割を持ち、工夫しながら会の準備や発表練習を進めています。子どもたちは「ありがとう集会主役度カード」というものを持ちながら、「笑顔で頑張った」、「できることが増えた」、「感謝の気持ちを込めた」、「自分の目標の振り返り」という4つの視点で、毎時間の取組の振り返りをしています。このように机上の学習だけでは学ぶことのできないたくさんの学びをこの「ありがとう集会」の取組を通して子どもたちはしており、日々成長しています。府や中丹の今後の感染状況によっては、更なる規模の縮小や最悪中止という選択肢も持っていますが、今の子どもたちの意欲や頑張りを見ていると「何としても実行させてやりたい」という強い思いを持っております。そのためにも学校では感染防止対策にさらに全力を挙げて取り組みます。感染防止対策については、各ご家庭にもこれまでからいろいろとお願いしておりますが、引き続きご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



校長 小嶋 康弘

ありがとう集会 全体目標

「一人一人が主役になって最高のありがとうを伝えよう」

パートⅠテーマ～がんばりと成長を見とどけよう～

パートⅡテーマ～笑顔でありがとうと感謝を伝えよう～